

平成23 年度（ 22 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 平成 23 年 5 月 10 日

1 事務事業 の 現状 (DOC)	<b>事務事業名</b> No. 520104 生産緑地地区都市計画決定図書作成事務費		主管課名 都市計画課															
	この事務事業 の位置	政策	人と自然が共生する心地よい環境		課長名 細野 泰志													
		施策	地域の特性を活かし、調和のとれたまち		主管係名 都市計画係													
		基本事業	地域特性を活かした計画的な土地利用の推進															
	<b>(1)事業の概要</b>																	
	生産緑地地区の都市計画決定図書を作成する。 また、都市計画決定した生産緑地地区に標識を設置する。			<b>(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) …数値は(9)</b>														
				<table border="1"> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> </tr> <tr> <td>市街化区域面積</td> <td>ha</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">その指標</td> </tr> </table>		名 称	単 位	市街化区域面積	ha					その指標				
	名 称	単 位																
	市街化区域面積	ha																
その指標																		
<b>(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)</b>																		
23年度計画			前年と同様 変更あり	変更内容														
平成21年度の市制施行前に受け付けた申し出に対し、平成22年度に標識を設置し、都市計画決定図書を作成した 具体的なこの事業のやり方、手順等)			平成23年度からは単年度内に、受け付けから決定図書作成までの手続きをする。															
<b>(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)</b>			<b>(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) …数値は(9)</b>															
申し出案件を、生産緑地審査会、都市計画審議会で審査審議し、生産力地地区として指定及び都市計画決定する。			<table border="1"> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> </tr> <tr> <td>生産緑地地区指定申し出数</td> <td>件</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">その指標</td> </tr> </table>		名 称	単 位	生産緑地地区指定申し出数	件					その指標					
名 称	単 位																	
生産緑地地区指定申し出数	件																	
その指標																		
<b>(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)</b>			<b>(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) …数値は(9)</b>															
生産緑地地区標識設置数 都市計画決定図書作成数			<table border="1"> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> </tr> <tr> <td>生産緑地地区標識設置数</td> <td>基</td> </tr> <tr> <td>都市計画決定図書作成数</td> <td>式</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">その指標</td> </tr> </table>		名 称	単 位	生産緑地地区標識設置数	基	都市計画決定図書作成数	式					その指標			
名 称	単 位																	
生産緑地地区標識設置数	基																	
都市計画決定図書作成数	式																	
その指標																		
<b>(4)結果(上位基本事業の意図：基本事業にどのように貢献するか)</b>			<b>(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) …数値は(9)</b>															
土地の有効活用と地域の均衡ある発展を図る。			<table border="1"> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> </tr> <tr> <td>市街化区域に対する整備（施行中を含む）面積の割合</td> <td>%</td> </tr> <tr> <td>市域に占める農用地の割合</td> <td>%</td> </tr> <tr> <td>市域に占める地域対象民有林の割合</td> <td>%</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">その指標</td> </tr> </table>		名 称	単 位	市街化区域に対する整備（施行中を含む）面積の割合	%	市域に占める農用地の割合	%	市域に占める地域対象民有林の割合	%					その指標	
名 称	単 位																	
市街化区域に対する整備（施行中を含む）面積の割合	%																	
市域に占める農用地の割合	%																	
市域に占める地域対象民有林の割合	%																	
その指標																		
<b>(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標</b>																		
指標	年度	単位	21年度実績値	22年度実績値	23年度計画値	24年度目標値	25年度目標値	26年度目標値										
(5)の活動指標		ha		1,057	1,057	1,057	1,070	1,070										
(6)の対象指標		件		0	2	2	2	2										
(7)の成果指標		基		1	2	2	2	2										
		式		1	1	1	1	1										
(8)の結果の成果指標		%		44.1	44.1	44.1	43.9	43.9										
		%		23.1	23.1	23.1	23.1	23										
		%		4.8	4.8	4.7	4.7	4.7										
<b>(10)予算費目</b>		会計	01 一般会計				款	08	項	04	目	01						
<b>(11)コスト</b>		年度	21年度実績値	22年度実績値	23年度計画値	24年度目標値	25年度目標値	26年度目標値										
事業費(決算又は予算額)		単位	0	300	450	300	300	300										
A 財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0										
	県支出金	千円	0	0	0	0	0	0										
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0										
	その他	千円	0	0	0	0	0	0										
	一般財源	千円	0	300	450	300	300	300										
	人件費B	千円	1	185	738	738	738	738										
正職員従事時間×人数		時間×人	×	50×1	100×2	100×2	100×2	100×2										
正職員以外の人件費		千円	1															
その他費用C		千円																
トータルコストA+B+C		千円	1	485	1,188	1,038	1,038	1,038										
単位あたりコスト(トータルコスト/(6)の対象指標)		千円/件			594	519	519	519										
		千円/																
		千円/																

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名	No.	520104 生産緑地地区都市計画決定図書作成事務費			
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？			(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？		
	平成22年度 から			特になし		
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？					
市制施行に伴い開始した						
(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？						
変化していない			変化した内容			
変化している						

3 評価(SEE) 目的妥当性 有効性 効率性 公平性	(1)この事務事業は法定事務ですか、それとも、自治(任意)事務ですか？また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定事務	→	根拠法令	法定事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する		
		自治(任意)事務	→	根拠法令	生産緑地法第2条の2		
				この事務を行う根拠又は理由	都市における農地等の適正な保全を図る		
	(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく		理由			
		結びつかない	→				
	(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる	→	内容			
		できない	→				
		拡大	→				
		縮小	→				
	(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる	→	内容			
	できない	→					
	追加	→					
	拡充	→					
	絞込み	→					
(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい		理由又は内容				
	多少影響がある	→					
	影響はない	→					
(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？	できる	→	理由又は内容	現状で特に問題はなく、成果を向上させる必要もない。			
1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？	できない	→					
(7)類似又は関連する事業はありませんか？また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？	ある	→	類似事業名	ある	内容		
	ない	→				類似事業との再編の可能性	ない
	庁内事業	→					
	庁外事業	→					
(8)現在の成果水準のまま事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある	→	内容				
	ない	→					
(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある	→	内容				
	ない	→					
(10)受益者負担はありますか？また、受益者負担割合は適正ですか？	ある	→	内容	現状で適正			
	ない	→				検討が必要	
	受益者がいない	→					

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
		コストの方向性	増加	事業費の方向性	増額	成果の方向性	向上
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど						